

平成26年度課題解決支援講座(佐賀市立春日北コミュニティセンター)を開催しました

佐賀県立生涯学習センターでは市町と公民館との共同企画で、地域課題の解決に向けて取り組む講座を開催しています。佐賀市協働推進課、佐賀市立春日北コミュニティセンターとの共催で開催した講座(全3回)の様子をお伝えします。

 [講座チラシ\(1503KB; PDFファイル\)](#)

「今こそ、その時！ ～みんなで考えよう～ 安心して暮らせるまち 春日北」(全3回)

春日北校区では、高齢者の独居世帯や空き家の増加、転入者と昔から住んでいる住民の交流、地域との関わりが少ないなど、人のつながりの希薄化が課題とも言えます。そこで、住民の方が「自分たちのこと」として、地域のつながりやまちの未来像を考えるきっかけとなる講座を開催しました。

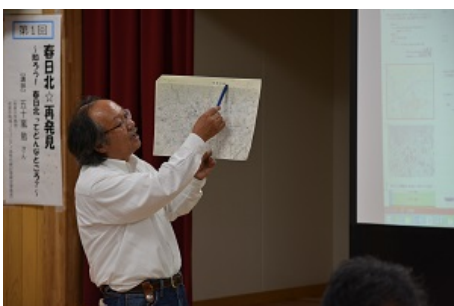
講師は、佐賀大学の五十嵐 勉 先生です。農村研究や地域コミュニティ活性化支援などの専門的な視点から、時にユーモアを交え、わかりやすい語り口でお話いただきました。

第1回「春日北☆再発見 ー知ろう！ 春日北ってどんなところ？ー」

★平成26年11月11日(火) 19:00～21:00 (会場:春日北コミュニティセンター)

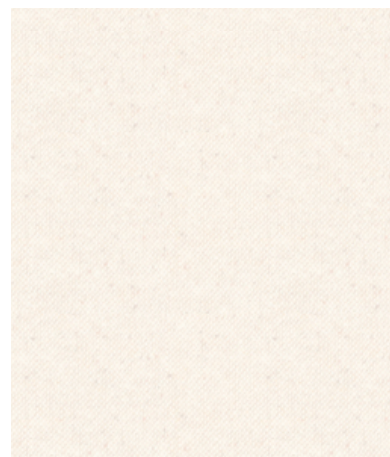


講座には、地域の自治会長、民生委員、PTA、福祉施設職員の方などに参加いただきました。はじめに、春日北という地域がどんなところであるのか、自然地理的なことや歴史の変遷などをふまえてお話いただき、現在の春日北の概況や成り立ちについて確認しました。そして、頭の中に簡単な地図を描いて、まち全体を把握することは、地域を知り、良いところは残す、問題のあるところは変えていくためのヒントになること、コミュニティデザイン(まちづくりのデザイン)につながることをお話いただきました。また、この地域は典型的な「郊外」であり、生まれや育ち、生活スタイルやキャリアが異なる人々が入り混じって住んでいることで起こる問題もあると指摘され、そんな中では、昔から住んでいる人も、新しく越してきた人も、お互いのことを思い、尊重し合うことが大切だという講師の言葉が印象的でした。



講座の後半は、春日北の3枚の地図(昭和15年・昭和52年・平成10年)を見比べながら、地域で変化したこと、変わっていないことを各自で書き出しました。過去をふり返ることで、地域で残されてきたもの、次の世代につないでいきたいものなどの気づきがありました。

それぞれの頭の中に、過去から現在までのまちの姿を描き、春日北の再発見・再認識ができたのではないのでしょうか。



第2回 「春日北☆新発見 ー探ろう！春日北まち歩きー」

★平成26年12月7日(日) 10:00～12:00 〈現地まち歩き:春日北校区〉



第2回講座は、春日北の「まち歩き」を行いました。小さいお子さんや小学生から80代の方まで、幅広い年代の参加があり、全員と一緒に歩きました。

新興住宅地が増えている地区や、地域に点在する「ため池」、みかん畑が広がる一帯を巡りながら、この地域の自然や地理的な特性、土地利用のされ方などについて、講師から解説していただきました。前回の講座で聴いた地域の現状を「実際に見る」講座にもなりました。

また、山道を登って、見晴らしの良い場所から春日北のまち全体を眺めました。それぞれの胸に、様々な想いが駆け巡ったのではないのでしょうか…。

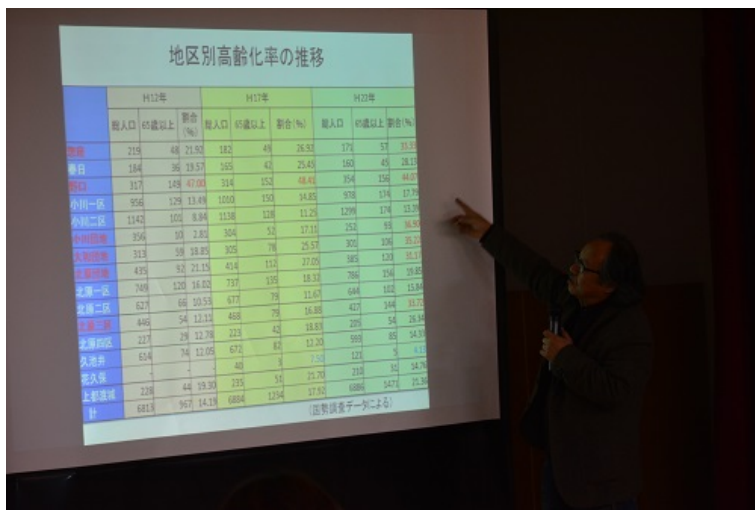


コミュニティセンターに戻り、まち歩きのふり返しをして、気づきや感想をみんなで共有しました。

「昔から変わらないものは地域の宝であり、それらをまちづくりに活かすことも大事だ」と講師からアドバイスいただき、参加された方は、初めて行った場所や知らなかった事実に出会い、春日北ならではの里山や自然の豊かさを知り、新たな魅力の新発見ができたようでした。

第3回 「春日北☆夢発見 ー伝えよう！これからのまちづくりにつなぐ想いー」

★平成27年 1月15日(木) 19:00～21:00 〈会場:春日北コミュニティセンター〉



最終回の第3回講座では、前回までをふり振り返りながら、春日北という地域についてより詳しくお話をさせていただきました。

この地域で、新興住宅地がなぜ増えているのか、地域の高齢化の実態はどうかということ、歴史的な側面や数値データなどで示されると、なるほどとうなずかれています。また、なるほどとうなずかれています。



講座の後半はグループに分かれて、地図を使ったワークショップを行いました。

テーマは、「春日北の良いところ」と思うことについて、「客観的に考える」です。

「虫がいる」「ため池がある」「公園がある」「散歩している人が多い」…といったことに対し、「どこに?」「どのくらい?」という具体的な視点で地図に色を塗りました。そして、自分の住む地区の情報を出し合い、「春日北全体で見るとどうなのか?」という視点で考えました。

講師からは、「より良いまちづくりのためには、地域の現状や経緯を理解した上で、情報を共有し、住民全体が想いを同じにして取組む姿勢と、何よりも『どのようしたら住民がしあわせになれるか』を考えることが大事である」とアドバイスいただき、最後に、「皆さんが見つけたまちの『宝』を磨いていってください!」と応援のメッセージをいただきました。

参加者の声 (各回アンケートより抜粋)

- ★地域コミュニティづくりの良さ、大切さ、楽しさを感じた。(第1回)
- ★自分は他地域からの転入者ですが、春日北のことをもっと知りたくなった。(第1回)
- ★地元でありながら知らなかった所がいっぱいあり、ふるさとを再認識できた。(第2回)
- ★里山やみかん畑など、地域の魅力は視点を変わるとたくさんあることに気づいた。(第2回)
- ★地域のことに意識を向けて考える時間になった。こんな機会が大切だと思う。(第3回)
- ★まちづくりの発想の幅が広がった。これからの自分たちの取組みに役立てたい。(第3回)

講座を終えて・・・

講座を終えて、共同企画のメンバーでふり振り返りをしました。そこで、「参加されなかった地域の方にも講座のことを広く知ってもらいたい!」ということになり、『春日北☆講座だより』を作成し、地区で回覧をしました。

→ 講座だよりは [こちら\(1693KB; PDFファイル\)](#)

昨年5月にオープンした春日北コミュニティセンターは、県産木材がふんだんに使われていて、温かい雰囲気、とても居心地の良い空間です。そこに地域の方が集い、時に熱く真剣に、お互いの話に耳を傾けながら、みんなが自分たちのまちの未来を考える場所になりました。

春日北校区では、今年の3月下旬に「まちづくり協議会」が設立され、「安全・安心部会」や「人のつながり部会」などで具体的な取組みがスタートします。同じ想いの人の輪が繋がって、『まちづくり＝しあわせづくり』な春日北であり続けてほしいと思います。

今こそ、その時！
～みんなであそぼう～
安心して暮らせるまち
春日北

春日北☆講座だよ！

わたしも あなだも あのひとも「ひと際」にしたいために

春日北地区では、高齢者の独居世帯や空巣世帯の増加、転入者と暮らしている世帯の増加、地域の関わりが少なくなると、人のつながりが薄れやすくなります。そこで、コミュニティセンター「アバンセ」の特色を活かして、春日北の地域のために「自分たちのこと」として、地域のつながりや暮らしの未来像を考えあぐらってほしいと、本講座を開催しました。



～春日北（春日北地区）～

平成27年3月 実行 ● 春日北公民館コミュニティセンター ● 春日北公民館図書 ● 佐賀県立生涯学習センター（アバンセ）

[<< 戻る](#)

[↑ このページの上部へ](#)

アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

アクセス・交通機関のご案内 ▶

お問い合わせ/ご意見・ご要望 ▶

アバンセ
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)
TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591

【指定管理者】[公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間

火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)
12月29日から翌年1月3日まで